



2026年10月

児童発達支援事業所「ころころ」

TEL: 053-424-6262

FAX: 053-424-6263

URL: <http://minnanomori.jp/>

Email: korokoro_mori@qc.commufa.jp

ドメイン名が変更しました

ぐりとぐらのパンケーキを作ろう

9月26日(土)のあいはいは保護者企画で役員みなさんにお聞きしていろいろなアイデアを出していただきました。その中で段ボールで何か作りたいな、ぐりとぐらの絵本に出てくるような大きなパンケーキをつくってみたいな…という案が出て、「やってみよう!」と今回の企画になりました。「ぐりとぐら」の絵本の最後に卵の殻で作った車が出てくるので、卵の殻の絵を段ボールに貼りつけて車の製作をすることにしました。

初めに4つのグループに分かれ、パンケーキの生地と卵と牛乳を協力して混ぜてホットプレートに流しこみ焼けるまでの間に、親子で段ボール製作をしました。どんな車にしようかとアイデアが次々と浮かぶ子や、色を塗りこむお父さんとお子さんの真剣な姿、お子さんにせがまれて絵を一生懸命描いていたり、アドバイスしたり、試行錯誤してできた車は世界で一つだけの素敵なものになりました。

いいにおいがしてきて、ホットプレート一面の大きなパンケーキが完成。ひっくり返しもう上手にできて私たちもほっと一安心。全員で食べたパンケーキは本当においしかったです。どの子もべろりと食べられたことがすごかったです。

そしてお子さんの「今」の姿や他のお子さん、保護者の様子も知る機会となったのではないかと思います。親子で一緒に作って、遊んで食べることができて、心もおなかも満足していた子どもたちの笑顔がとても印象的でした。参加して下さいました皆さんありがとうございました。



<制作の様子↑>



<ぐりとぐらのパンケーキ>

子どもたちが模造紙にタンポ筆で塗りました

絵を描くことを楽しもう

今月はじっくり絵を描くことや、色々な画材を使って模造紙に色を塗ってみることをしました。他にやりたい遊びがあるとなかなか絵を描く気になれない子もいます。その子の好きな乗り物図鑑をまず大人と一緒に楽しんでみてから「絵にしてみよう」と誘いかけることで何枚も楽しく描くことが出来ました。ただ「絵を描こう」と誘うだけではなく、始める前に楽しい気持ちになることも大切だと感じました。周りの子が絵を描きながら話をしているのを聞くと、自分の絵にも取り入れたり、世界が広がっていき生き生きと描く姿がありました。丸を描けるようになると、そこから人の顔になって、ママやおばけや職員が鬼ごっこをして…なんてストーリーが生まれていきイメージの世界で楽しめる子もいました。また、たくさん丸を描いて、それを食べる真似をしたので職員も一緒に食べると、もっともっと丸を描いてくれる子もいました。また手に色がつくのが苦手でも、筆やローラーやシャトルクレヨンなどを使うと絵の具の活動をととても楽しめます。模造紙に描くことで腕を大きく動かしダイナミックに描けることもできました。

絵を描く活動は子どもたちにとって想像の世界だったり、過去の追体験だったり、好きなものであったり、言葉以上のものが紙の上にアウトプットされていて子どもの「今」を知るきっかけになります。絵を描くことや色を塗ることが楽しくなるように、いろいろな画材に触れて、子どもたちと絵を描くことを楽しんでいきます。